

9 医療施設数・病床数及び病院利用状況

(1) 施設数

本県における医療施設の状況は表9のとおりであり、平成20年の医療施設総数は2,514施設で、前年に比べて16施設（0.6%）減少している。

病院は113施設で前年に比べ2施設減少しており、一般診療所は1,422施設で前年に比べ2施設減少、歯科診療所は979施設で12施設減少している。

(2) 病床数

病床数は表10のとおりであり、病院と一般診療所が有する病床数は24,948床で、前年に比べ312床（1.2%）減少している。

病院が有する病床の種類ごとに前年と比べると、一般病床は107床減少しており、療養病床は142床減少している。精神病床、感染症病床、結核病床は同数である。

(3) 病院利用状況

病床の利用状況は表11のとおりであり、平成20年の年間在院患者延数は6,599,919人で、前年に比べ91,352人（1.4%）減少した。

新入院患者数は187,565人で、前年に比べ109人（0.05%）増加、退院患者数は188,312人で、前年に比べ690人（0.4%）増加、外来患者延数は7,419,633人で、前年に比べ242,384人（3.3%）減少した。

病床の利用率は80.9%で、前年に比べ0.5ポイント減少した。これを病床の種類別にみると精神病床88.5%、結核病床28.9%、療養病床89.1%、一般病床75.3%となっている。